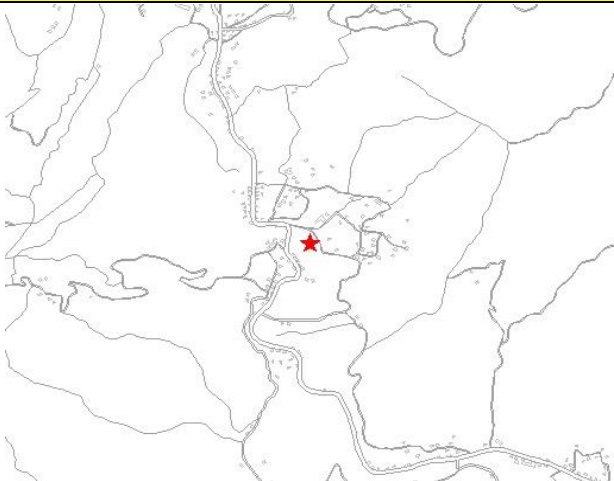


リストNo		26-028		施設コード		02781		
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水						
施設名		落合石神農業集落排水処理施設						
所在(町名・番地)		天竜区石神590-2						
利用者の圏域別分類等		—		中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設		
所管課	本庁	上下水道部天竜上下水道課			課長名	稲垣 恵介		
	施設	上下水道部天竜上下水道課			課長名	稲垣 恵介		
設置根拠(法)		—						
条例		浜松市農業集落排水処理施設条例						
設置目的		落合、石神地区から流入する汚水を処理して、地域住民の生活環境の改善と阿多古川の水質環境の保全を図る。						
主な利用者		—						
運営形態		施設包括管理委託						
指定管理または包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～						
管理者名		西原・WA・エステム特定業務委託共同企業体						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	409.00		土地情報	土地面積	1,695.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,695.00		
	地上階数(主要建物)	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新						
	耐震工事(主要建物)	—						
	建築年月日(主要建物)	2002/3/28			代表地目(現況地目)		—	
	経過年数(主要建物)	22						
用途地域		都市計画区域外						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	11,461	13,085	12,413
	維持補修費(修繕費)	485	1,826	2,218
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	53	53	53
	支出計(B)	11,999	14,964	14,684
行政コスト(B-A)		11,999	14,964	14,684
収支前年比		80.19	101.91	78.68
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	5,541	5,541
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-112	天竜第8分団石神	コミュニティ		0.1	
	25-033	旧西藤平簡易水道	—		1.1	
	03-060	上阿多古ふれあいセンター	生活		1.3	
	05-045	上阿多古運動場器具庫	小規模等		1.3	
	14-119	天竜第10分団東藤平	コミュニティ		1.4	
	08-081	上阿多古幼稚園	生活		1.4	
	15-093	上阿多古小学校	生活		1.5	
	14-117	天竜第10分団西藤平	コミュニティ		1.5	
施設周辺地図情報						
						

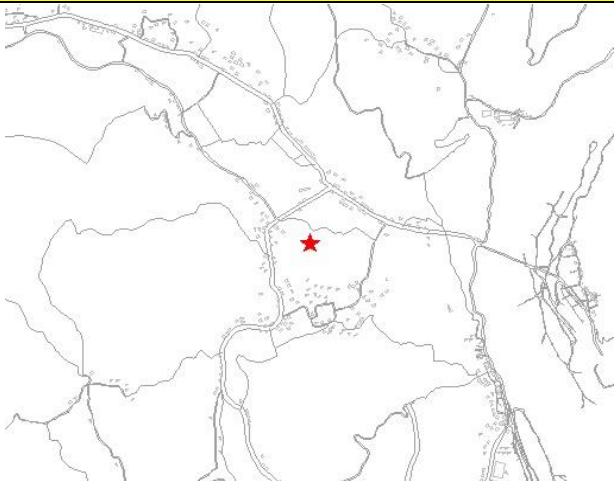
基本情報	リストNo	26-028	施設コード	02781	所管課	本庁	上下水道部天竜上下水道課		
	施設名	落合石神農業集落排水処理施設			所管課	施設	上下水道部天竜上下水道課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		落合、石神地区から流入する汚水を処理して、地域住民の生活環境の改善と阿多古川の水質環境の保全を図る。							
		主な業務内容	汚水処理等						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	農業集落排水処理施設は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるため必要な施設である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠である。							
	特記事項	施設全体が老朽化しており、毎日の設備点検が重要となる。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
		2022	—	—	—				
		2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	機械設備の標準耐用年数を経過した物が多く経年劣化が進んでおり、今後施設の修理や更新が多くなると予想される。							
	対応策	最適整備構想の結果に基づき、計画的な施設の更新を実施し、施設の長寿命化及び維持管理費の節減を図っていく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	29,337	36,587	35,902	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改定した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	浜松市農業集落排水施設最適整備構想に基づき、適切な維持管理に努める								

リストNo		26-029	施設コード		02819	
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水				
施設名		両島農業集落排水処理施設				
所在(町名・番地)		天竜区両島464-1				
利用者の圏域別分類等		—		中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	上下水道部天竜上下水道課			課長名	稲垣 恵介
	施設	上下水道部天竜上下水道課			課長名	稲垣 恵介
設置根拠(法)		—				
条例		浜松市農業集落排水処理施設条例				
設置目的		両島、上野地区から流入する汚水を処理して、地域住民の生活環境の改善と阿多古川の水質環境の保全を図る。				
主な利用者		—				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～				
管理者名		西原・WA・エステム特定業務委託共同企業体				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	162.92		土地情報	土地面積	1,778.45
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,778.45
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1996/3/1				
	経過年数(主要建物)	28				
用途地域		都市計画区域外				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



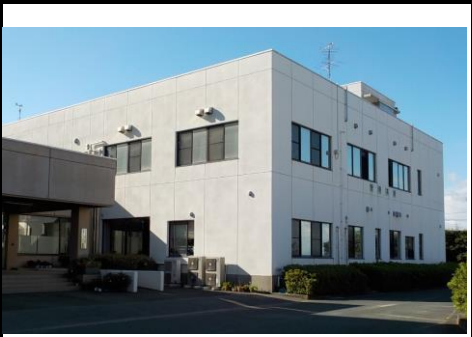
項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	7,035	7,967	7,440
	維持補修費(修繕費)	1,823	3,061	5,536
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	12	12	12
	支出計(B)	8,870	11,040	12,988
行政コスト(B－A)		8,870	11,040	12,988
収支前年比		80.34	85.00	111.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	4,297	4,297
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0		—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その 他 の 分 類	08-076	下阿多古幼稚園	生活		0.2	
	15-087	下阿多古小学校	生活		0.2	
	14-114	天竜第8分団両島	コミュニティ		0.3	
	14-113	天竜第8分団青谷	コミュニティ		0.5	
	03-061	下阿多古ふれあいセンター	生活		1.1	
	14-116	天竜第8分団米沢	コミュニティ		1.1	
	14-111	天竜第8分団上野	コミュニティ		1.3	
	25-045	旧両島簡易水道	—		1.3	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	26-029	施設コード	02819	所管課	本庁	上下水道部天竜上下水道課		
	施設名	両島農業集落排水処理施設			所管課	施設	上下水道部天竜上下水道課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		両島、上野地区から流入する汚水を処理して、地域住民の生活環境の改善と阿多古川の水質環境の保全を図る。							
		主な業務内容	汚水処理等						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	農業集落排水処理施設は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるため必要な施設である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠である。							
	特記事項	施設全体が老朽化しており、毎日の設備点検が重要となる。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	機械設備の標準耐用年数を経過した物が多く経年劣化が進んでおり、今後施設の修理や更新が多くなると予想される。							
	対応策	最適整備構想の結果に基づき、計画的な施設の更新を実施し、施設の長寿命化及び維持管理費の節減を図っていく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	54,444	67,763	79,720	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改定した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	浜松市農業集落排水施設最適整備構想に基づき、適切な維持管理に努める								

リストNo		26-031	施設コード	40026			
利用用途別分類（施設分類）		下水道・農業集落排水					
施設名		西遠浄化センター					
所在（町名・番地）		中央区松島町2552-1					
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域			
財産区分		行政財産	公用財産		—		
所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳		
	施設	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳		
設置根拠（法）		地方公営企業法					
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例					
設置目的		浜松市中心地を除く西遠処理区から流入する汚水を処理をすることにより、公共用水域の水質汚濁防止と市民生活環境の改善を図る。					
主な利用者		—					
運営形態		施設包括管理委託					
指定管理または 包括管理委託等の期間		2018/04/01 ～					
管理者名		浜松ウォーターシンフォニー（株）					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	96,785.89	土地情報	土地面積	186,767.42		
	構造（主要建物）	鉄骨鉄筋コンクリート造			うち所有面積	180,714.62	
	地上階数（主要建物）	3		うち借地面積		6,052.80	
	耐震性能（Is値）（主要建物）	新				代表地目（現況地目）	—
	耐震工事（主要建物）	—					
	建築年月日（主要建物）	1983/4/1					
	経過年数（主要建物）	41					
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計			
設置事業費		—	—	—			
財源	国・県	—	—	—			
	寄付金	—	—	—			
	その他	—	—	—			
	市債	—	—	—			
	一般財源	—	—	—			
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	101,250	101,250	101,250
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	43	45	43
	収入計（A）	101,293	101,295	101,293
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	0	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	0	0	0
	行政コスト（B－A）	-101,293	-101,295	-101,293
収支前年比		100.00	100.00	100.01
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	放流口復旧工事	48,644			
2017	平成29年度 西遠浄化センター特高受変電・自家発電機修繕工事	43,200			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	24-040	五島東・河輪排水機場	— 0.4
	15-057	南の星小学校	生活 1.6
	08-045	南の星幼稚園	生活 1.6
	07-044	南の星放課後児童会	生活 1.6
	03-046	五島協働センター	生活 1.7



基本情報	リストNo	26-031	施設コード	40026	所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		
	施設名	西遠浄化センター			施設	上下水道部下水道施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市中心地を除く西遠処理区から流入する汚水进行处理をすることにより、公共用水域の水質汚濁防止と市民生活環境の改善を図る。							
		主な業務内容	下水及び発生汚泥の処理						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			供用開始時より、処理水量の増加が続いていたが近年ほぼ横ばいとなっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠な施設である。					
	特記事項			建設当時の施設や設備の一部に老朽化がみられ、毎日の設備点検が重要である。					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
		事業②	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
事業③		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	供用開始から約36年が経過し、施設や設備の一部に老朽化がみられるなど、今後故障や不具合が多くなると予想される。							
	対応策	下水道設備については、浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理していく。また、建物については、劣化の状況により優先順位を決め修繕していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	平成28年度より2年間の包括委託期間を経て平成30年度から20年間の運営委託方式(コンセッション方式)を開始している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-1,047	-1,047	-1,047	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

縦軸
利用状況、前年収支比等による評価

25

30

35

40

45

50

55

60

65

70

75

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

縦軸
前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価

25

30

35

40

45

50

55

60

65

70

75

利用状況等による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考
公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性

利用用途別分類毎の方向性

水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。

一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。

今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めています。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きょ施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。

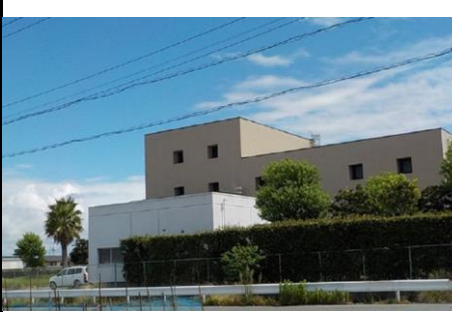
農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。

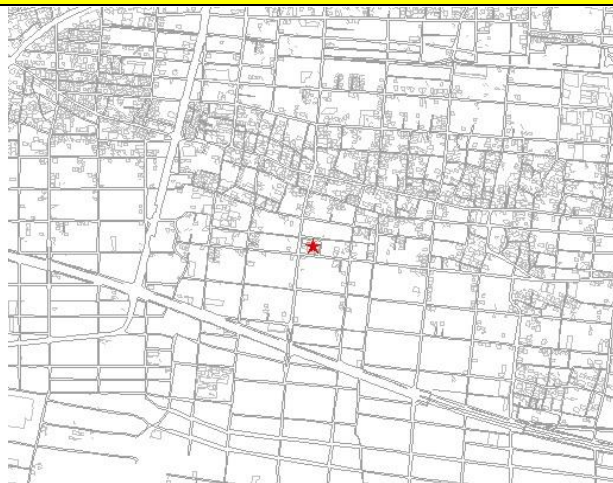
1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

個別方針

浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に務める。

リストNo		26-032	施設コード	40027	
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水			
施設名		浜名中継ポンプ場			
所在(町名・番地)		中央区小沢渡町1681			
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	—	
所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳
	施設	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳
設置根拠(法)		地方公営企業法			
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例			
設置目的		浜名中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。			
主な利用者		—			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		2018/04/01 ～			
管理者名		浜松ウォーターシンフォニー(株)			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	3,877.94	土地情報	土地面積	3,748.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,748.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1997/3/31			
	経過年数(主要建物)	27			
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				

				
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-2	-2	-2
収支前年比		100.00	100.00	200.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	06-012	可新図書館	地域		0.5	
	13-045	小沢渡団地	地域		0.5	
	23-094	高塚駅南北自由通路	地域		1.1	
	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域		1.1	
	15-125	可美中学校	生活		1.2	
	24-013	篠原東排水機場	—		1.4	
	05-014	可美公園体育館、水泳場、弓道場	地域		1.4	
	08-041	可美幼稚園	生活		1.5	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	26-032	施設コード	40027	所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		
	施設名	浜名中継ポンプ場			施設	上下水道部下水道施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜名中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。							
		主な業務内容	汚水の送水						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	下水道は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるためには必要な施設である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠な施設である。							
	特記事項	施設全体が老朽化しており、定期的な設備点検が重要となる。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	供用開始から約25年が経過し、施設や設備の一部に老朽化がみられるなど、今後故障や不具合が多くなると予想される。							
	対応策	下水道設備については、浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理していく。また、建物については、劣化の状況により優先順位を決め修繕していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	平成28年度より2年間の包括委託期間を経て、平成30年度から20年間の運営委託方式(コンセッション方式)を開始している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	—1	—1	—1	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分層毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に務める。							

リストNo		26-033	施設コード	40028	
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水			
施設名		阿蔵中継ポンプ場			
所在(町名・番地)		天竜区二俣町阿蔵330-5			
利用者の圏域別分類等		—		中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	—	
所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳
	施設	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳
設置根拠(法)		地方公営企業法			
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例			
設置目的		阿蔵中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。			
主な利用者		—			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		2018/04/01 ～			
管理者名		浜松ウォーターシンフォニー(株)			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	1,175.11	土地情報	土地面積	589.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	589.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2000/3/27			
	経過年数(主要建物)	24		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)		—	
用途地域		準住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	05-028	天竜B&G海洋センター	地域		0.0	
	13-084	天神団地	地域		0.4	
	03-016	天竜壬生ホール	地域		0.8	
	04-012	秋野不矩美術館	市域		0.9	
	08-082	二俣幼稚園	生活		1.0	
	03-058	二俣ふれあいセンター	生活		1.0	
	21-005	天竜斎場	地域		1.0	
	13-085	田組西団地	地域		1.1	
施設周辺地図情報						

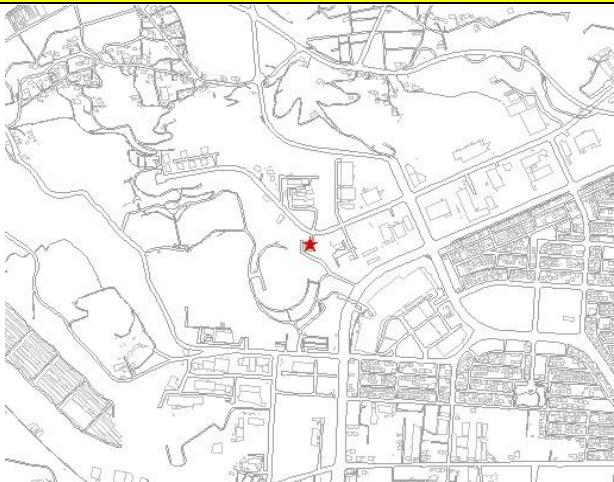
基本情報	リストNo	26-033	施設コード	40028	所管課	本庁	上下水道部下水道施設課			
	施設名	阿蔵中継ポンプ場			施設	上下水道部下水道施設課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		阿蔵中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。								
		主な業務内容	汚水の送水							
		主な利用者	—							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	下水道は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるためには必要な施設である。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠な施設である。								
	特記事項	施設全体が老朽化しており、定期的な設備点検が重要となる。								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
				2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	供用開始から約21年が経過し、施設や設備の一部に老朽化がみられるなど、今後故障や不具合が多くなると予想される。								
	対応策	下水道設備については、浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理していく。また、建物については、劣化の状況により優先順位を決め修繕していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	平成28年度より2年間の包括委託期間を経て、平成30年度から20年間の運営委託方式(コンセッション方式)を開始している。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
縦軸 利用状況、前年収支比率による評価					縦軸 前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きょ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に務める。								

リストNo	26-034		施設コード	40029		
利用用途別分類(施設分類)	下水道・農業集落排水					
施設名	都田中継ポンプ場					
所在(町名・番地)	浜名区新都田一丁目3-5					
利用者の圏域別分類等	—		非中山間地域			
財産区分	行政財産		公用財産		—	
所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳	
	施設	上下水道部下水道施設課		課長名	鈴木 克巳	
設置根拠(法)	地方公営企業法					
条例	浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例					
設置目的	都田中継ポンプ場へ流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。					
主な利用者	—					
運営形態	施設包括管理委託					
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ～					
管理者名	(株)ウォーターエージェンシー					
開館時間	—					
建物情報	総延床面積	422.80		土地情報	土地面積	2,357.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	2,357.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1991/4/1				
	経過年数(主要建物)	33			代表地目(現況地目)	—
用途地域	工業専用地域					
区分	建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費	—		—		—	
財源	国・県	—		—	—	
	寄付金	—		—	—	
	その他	—		—	—	
	市債	—		—	—	
	一般財源	—		—	—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	4,071	1,437	1,437
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	4,071	1,437	1,437
行政コスト(B-A)		4,071	1,437	1,437
収支前年比		283.30	100.00	110.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	26-026	都田地区農業集落排水処理施設	—	1.9		
その他の分類	17-007	都田総合公園	地域	0.3		
	03-106	市民音楽ホール	市域	0.7		
	01-031	新都田市民サービスセンター	生活	0.9		
	15-072	都田南小学校	生活	1.0		
	06-018	都田図書館	地域	1.0		
	07-051	ひばり放課後児童会	生活	1.1		
	14-066	浜松第31分団	コミュニティ	1.3		
	03-051	都田協働センター	生活	1.4		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	26-034	施設コード	40029	所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		
	施設名	都田中継ポンプ場			施設	上下水道部下水道施設課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		都田中継ポンプ場へ流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。							
		主な業務内容	汚水の送水						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	下水道は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるためには必要な施設である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠な施設である。							
	特記事項	施設全体が老朽化しており、定期的な設備点検が重要となる。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業②		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	ポンプ場機械設備が建設当時の物が多く老朽化しており今後故障が多くなると予想される。							
	対応策	下水道設備については、浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理していく。また、建物については、劣化の状況により優先順位を決め修繕していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	9,629	3,399	3,399	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に務める。								

リストNo		26-035	施設コード		40030	
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水				
施設名		和地中継ポンプ場				
所在(町名・番地)		中央区桜台三丁目25-1				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		—
所管課	本庁	上下水道部下水道施設課			課長名	鈴木 克巳
	施設	上下水道部下水道施設課			課長名	鈴木 克巳
設置根拠(法)		地方公営企業法				
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例				
設置目的		和地中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。				
主な利用者		—				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間		2019/04/01 ～				
管理者名		(株)ウォーターエージェンシー				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	355.76		土地情報	土地面積	1,262.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,262.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	2001/4/1			代表地目(現況地目)	—
	経過年数(主要建物)	23				
用途地域		第一種低層住居専用地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1	1	1
	収入計（A）	1	1	1
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	1,351	1,351	1,351
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	0	0	0
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	1,351	1,351	1,351
行政コスト（B－A）		1,350	1,350	1,350
収支前年比		100.00	100.00	101.66
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	26-011	湖東中継ポンプ場	—	0.9		
そ の 他 の 分 類	15-048	和地小学校	生活	0.2		
	03-040	和地協働センター	生活	0.3		
	07-035	わじ第1放課後児童会	生活	0.3		
	13-039	湖東団地	地域	0.7		
	03-089	湖東西会館	コミュニティ	0.8		
	03-088	湖東会館	コミュニティ	1.2		
	08-040	和地幼稚園	生活	1.5		
	14-050	浜松第37分団	コミュニティ	1.5		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	26-035	施設コード	40030	所管課	本庁	上下水道部下水道施設課		
	施設名	和地中継ポンプ場			所管課	施設	上下水道部下水道施設課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		和地中継ポンプ場に流入する汚水を西遠浄化センターへ送水する。							
		主な業務内容	汚水の送水						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	下水道は生活に欠かせないものであり、市民の快適な生活を支えるためには必要な施設である。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も快適な生活を続けていくには必要不可欠な施設である。							
	特記事項	施設全体が老朽化しており、定期的な設備点検が重要となる。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業②		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	ポンプ場機械設備が建設当時の物が多く老朽化しており今後故障が多くなると予想される。							
	対応策	下水道設備については、浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に管理していく。また、建物については、劣化の状況により優先順位を決め修繕していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	3,795	3,795	3,795	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に務める。								

リストNo		26-036	施設コード	40031	
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水			
施設名		木戸雨水ポンプ場			
所在(町名・番地)		中央区木戸町611-1			
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		課長名	松本 弘
	施設	上下水道部下水道工事課		課長名	松本 弘
設置根拠(法)		都市計画法、下水道法、地方公営企業法			
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例			
設置目的		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者		—			
運営形態		施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	496.65	土地情報	土地面積	1,395.66
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,395.66
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1986/3/31			
	経過年数(主要建物)	38		代表地目(現況地目)	官公庁用地
用途地域		近隣商業地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	0	3
	収入計(A)	3	0	3
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	80	0	0
	維持補修費(修繕費)	1,696	1,367	2,532
	物件費(光熱水費)	548	592	558
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,324	1,959	3,090
行政コスト(B-A)		2,321	1,959	3,087
収支前年比		118.48	63.46	358.95
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	令和2年度 社会実(国) 長浜公民館7号大戸南水ポンプ場電気設備改修工事(第1工区)	98,485			
	2020	令和2年度 社会実(国) 地蔵公民館1号 大戸南水ポンプ場中2区画電気設備改修工事(第1工区)	10,502			
	2019	令和2年度 社会実(国) 長浜公民館4号 大戸南水ポンプ場電気設備改修工事(第2工区)	61,050			
	2019	令和2年度 社会実(国) 長浜公民館3号 大戸南水ポンプ場電気設備改修工事(第2工区)	56,643			
	2019	令和2年度 社会実(国) 長浜公民館2号 大戸南水ポンプ場電気設備改修工事(第2工区)	46,226			
	2018	設備改築工事	73,611			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	26-002	中ポンプ場	—	0.6
	26-006	東雨水ポンプ場	—	1.0
	26-003	北ポンプ場	—	1.1
	26-005	南ポンプ場	—	1.3

その他の分類	18-002	北寺島倉庫	地域	0.2
	08-009	なのはな保育園	生活	0.2
	11-003	子育て情報センター	市域	0.2
	19-001	駅北駐車場	地域	0.3
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.4
	04-008	浜松科学館	市域	0.4
	03-022	東部協働センター	生活	0.4
	14-007	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.5

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	26-036	施設コード	40031	所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		
	施設名	木戸雨水ポンプ場			所管課	施設	上下水道部下水道工事課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	降雨時における内水排除						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	想定を超える豪雨等の発生により、浸水被害の軽減は社会ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	想定を超える豪雨等は増加傾向にあり、今後も高い社会ニーズが予測される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進んでおり、限られた予算の中で適切に維持更新する必要がある。							
		施設の適正な維持管理を実施する。 ストックマネジメント計画に基づき、予防保全型の維持管理と効率的な改築を実施する。							
	対応策	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	資産の見直し	複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民活導入	施設の運転管理に係る業務を委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	4,673	3,944	6,216	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に努める							

リストNo		26-037	施設コード		40032				
利用用途別分類（施設分類）		下水道・農業集落排水							
施設名		参野雨水ポンプ場							
所在（町名・番地）		中央区参野町402							
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域					
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設			
所管課	本庁		上下水道部下水道工事課			課長名		松本 弘	
	施設		上下水道部下水道工事課			課長名		松本 弘	
設置根拠（法）		都市計画法、下水道法、地方公営企業法							
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例							
設置目的		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
主な利用者		—							
運営形態		施設包括管理委託							
指定管理または 包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
建物情報	総延床面積		4,499.51		土地情報	土地面積		3,811.00	
	構造（主要建物）		鉄筋コンクリート造			うち所有面積	3,811.00		
	地上階数（主要建物）		4						
	耐震性能（Is値）（主要建物）		新						
	耐震工事（主要建物）		－			うち借地面積	0.00		
	建築年月日（主要建物）		1982/3/1						
	経過年数（主要建物）		42			代表地目（現況地目）		官公庁用地	
用途地域		第一種住居地域							
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計			
設置事業費		—		—		—			
財源	国・県		—		—		—		
	寄付金		—		—		—		
	その他		—		—		—		
	市債		—		—		—		
	一般財源		—		—		—		
特記事項	—								



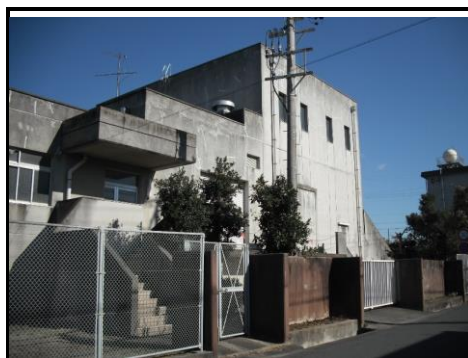
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	0	3
	収入計(A)	3	0	3
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	80	0	0
	維持補修費(修繕費)	81,171	8,125	10,292
	物件費(光熱水費)	4,460	4,919	4,194
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	85,711	13,044	14,486
行政コスト(B-A)		85,708	13,044	14,483
収支前年比		657.07	90.06	163.63
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	千羽橋(南) 長府公民館2号 参野ポンプ場設備改修工事(第2工区)	58,300	2020	令和2年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第2工区)	169,898
	2023	沈砂池設備改築工事(第1工区)	302,500	2020	令和2年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第2工区)	517,000
	2022	令和3年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第1工区) 関係	147,369	2019	令和2年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第2工区)	88,000
	2022	令和3年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第1工区) 関係	77,550			
	2020	令和2年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第2工区)	128,779			
	2020	令和3年度 社会文化施設(地保)公民館2号 参野雨水ポンプ場設備改修工事(第2工区)	124,406			
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	26-006	東雨水ポンプ場			—	1.9
その他の分類	08-044	芳川幼稚園			生活	0.3
	15-128	南陽中学校			生活	0.4
	15-055	芳川小学校			生活	0.4
	07-076	さなえ放課後児童会			生活	0.4
	07-043	さなえ第2放課後児童会			生活	0.4
	14-062	浜松第26分団			コミュニティ	0.5
	15-056	芳川北小学校			生活	0.9
	07-046	芳北小放課後児童会			生活	0.9
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	26-037	施設コード	40032	所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		
	施設名	参野雨水ポンプ場			所管課	施設	上下水道部下水道工事課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	降雨時における内水排除						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	想定を超える豪雨等の発生により、浸水被害の軽減は社会ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	想定を超える豪雨等は増加傾向にあり、今後も高い社会ニーズが予測される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数			
			2023	—	—	—			
2022			—	—	—				
事業①		2021	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
		2021	—	—	—				
事業②		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
		2021	—	—	—				
		2023	—	—	—				
事業③	2022	—	—	—					
	2021	—	—	—					
	2023	—	—	—					
	2022	—	—	—					
事業④	2021	—	—	—					
	2023	—	—	—					
	2022	—	—	—					
	2021	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進んでおり、限られた予算の中で適切に維持更新する必要がある。							
		施設の適正な維持管理を実施する。 ストックマネジメント計画に基づき、予防保全型の維持管理と効率的な改築を実施する。							
	対応策	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	資産の見直し	複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
		民活導入	施設の運転管理に係る業務を委託している。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	19,048	2,899	3,219	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きょ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に努める								

リストNo		26-038		施設コード		40033		
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水						
施設名		中田島団地雨水ポンプ場						
所在(町名・番地)		中央区中田島町1477						
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設		
所管課	本庁	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘		
	施設	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘		
設置根拠(法)		都市計画法、下水道法、地方公営企業法						
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例						
設置目的		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
主な利用者		—						
運営形態		施設包括管理委託						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	350.88		土地情報	土地面積	1,430.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,430.00		
	地上階数(主要建物)	3				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—						
	耐震工事(主要建物)	有						
	建築年月日(主要建物)	1979/4/1						
	経過年数(主要建物)	45			代表地目(現況地目)	水道用地		
用途地域		第二種中高層住居専用地域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	0	8
	収入計(A)	8	0	8
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	80	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	7,369	4,765
	物件費(光熱水費)	1,207	1,271	1,119
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,287	8,640	5,884
行政コスト(B-A)		1,279	8,640	5,876
収支前年比		14.80	147.04	131.16
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	令和2年度 社会文化(四)地務(公民第1号 天戸南水沢二丁集会所2階部分増築工事(第1工区))	8,430			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	13-046	中田島団地	地域		0.1	
	24-030	六軒川排水機場	—		0.2	
	04-020	浜松まつり会館	地域		0.3	
	24-027	中田島排水機場	—		0.6	
	17-005	遠州灘海浜公園	地域		0.7	
	01-016	南行政センター	地域		1.1	
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域		1.1	
24-025	寺脇排水機場	—		1.1		
施設周辺地図情報						
						

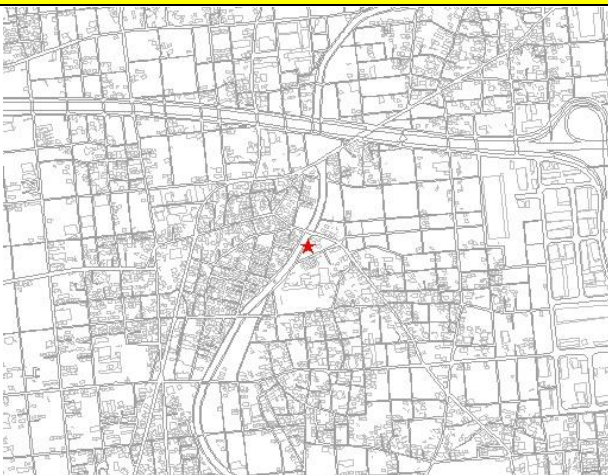
基本情報	リストNo	26-038	施設コード	40033	所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		
	施設名	中田島団地雨水ポンプ場			所管課	施設	上下水道部下水道工事課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	降雨時における内水排除						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	想定を超える豪雨等の発生により、浸水被害の軽減は社会ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	想定を超える豪雨等は増加傾向にあり、今後も高い社会ニーズが予測される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進んでおり、限られた予算の中で適切に維持更新する必要がある。							
	対応策	施設の適正な維持管理を実施する。 ストックマネジメント計画に基づき、予防保全型の維持管理と効率的な改築を実施する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	施設の運転管理に係る業務を委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	3,645	24,624	16,746	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に努める							

リストNo		26-039	施設コード		40034		
利用用途別分類(施設分類)		下水道・農業集落排水					
施設名		市野雨水ポンプ場					
所在(町名・番地)		中央区市野町1366					
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘	
	施設	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘	
設置根拠(法)		都市計画法、下水道法、地方公営企業法					
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置に関する条例					
設置目的		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		—					
運営形態		施設包括管理委託					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	94.66		土地情報	土地面積	1,889.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造					
	地上階数(主要建物)	1			うち所有面積	1,889.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00	
	建築年月日(主要建物)	2016/12/14					
	経過年数(主要建物)	7					
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		332,248		—		332,248	
財源	国・県	149,931		—		149,931	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	182,317		—		182,317	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	80	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	0	0
	物件費（光熱水費）	1,035	553	1,266
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	1,115	553	1,266
	行政コスト（B－A）	1,115	553	1,266
収支前年比		201.63	43.68	158.45
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数		—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2018	設備工事	32,386			
	2016	築造工事	24,732			
	2016	機械設備築造工事	129,384			
	2016	電気設備築造工事	112,752			
	2015	躯体築造工事	32,994			
近隣施設						
同分類	No	施設名		圏域種別		距離(km)
	26-040	天王雨水ポンプ場		—		0.6
その他の分類	15-115	与進中学校		生活		0.1
	14-043	浜松第21分団		コミュニティ		0.4
	08-030	与進幼稚園		生活		0.7
	07-023	よしん第3放課後児童会		生活		0.8
	15-035	与進小学校		生活		0.8
	07-028	よしん第1・第2放課後児童会		生活		0.8
	07-078	よしん第4・第5放課後児童会		生活		0.8
	03-033	長上協働センター		生活		0.9
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	26-039	施設コード	40034	所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		
	施設名	市野雨水ポンプ場			施設	上下水道部下水道工事課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		降雨時に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	降雨時における内水排除						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	想定を超える豪雨等の発生により、浸水被害の軽減は社会ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	想定を超える豪雨等は増加傾向にあり、今後も高い社会ニーズが予測される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	関連部署と連携した総合的な浸水対策を実施する。							
	対応策	静岡県が実施する河川整備等と連携した内水対策を実施する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	施設の運転管理に係る業務を委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	11,779	5,842	13,374	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きよ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に努める								

リストNo		26-040	施設コード		40035	
利用用途別分類（施設分類）		下水道・農業集落排水				
施設名		天王雨水ポンプ場				
所在（町名・番地）		中央区天王町650-3				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘
	施設	上下水道部下水道工事課			課長名	松本 弘
設置根拠（法）		都市計画法、下水道法、地方公営企業法				
条例		浜松市水道事業及び下水道事業の設置に関する条例				
設置目的		降雨時に雨水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		—				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	54.60	土地情報	土地面積	994.00	
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	994.00	
	地上階数（主要建物）	1				
	耐震性能（Is値）（主要建物）	新				
	耐震工事（主要建物）	－		うち借地面積	0.00	
	建築年月日（主要建物）	2021/11/30				
	経過年数（主要建物）	2				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		403,968	119,995		523,963	
財源	国・県	124,334	55,161		179,495	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	279,359	64,834		344,193	
	一般財源	275	—		275	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	80	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	558	553	0
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	638	553	0
行政コスト(B-A)		638	553	0
収支前年比		115.37	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	令和4年度第24号愛知県川右岸第一排水区天王雨水ポンプ場内部改修工事	25,533			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	26-039	市野雨水ポンプ場	—	0.6
その他の分類	07-078	よしん第4・第5放課後児童会	生活	0.3
	15-035	与進小学校	生活	0.3
	07-023	よしん第3放課後児童会	生活	0.3
	07-028	よしん第1・第2放課後児童会	生活	0.3
	08-030	与進幼稚園	生活	0.3
	15-115	与進中学校	生活	0.5
	14-043	浜松第21分団	コミュニティ	0.7
	03-033	長上協働センター	生活	0.9



基本情報	リストNo	26-040	施設コード	40035	所管課	本庁	上下水道部下水道工事課		
	施設名	天王雨水ポンプ場			施設	上下水道部下水道工事課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		降雨時に雨水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
		主な業務内容	降雨時における内水排除						
		主な利用者	—						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	想定を超える豪雨等の発生により、浸水被害の軽減は社会ニーズが高まっている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	想定を超える豪雨等は増加傾向にあり、今後も高い社会ニーズが予想される。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	関連部署と連携した総合的な浸水対策を実施する。							
	対応策	静岡県が実施する河川整備等と連携した内水対策を実施する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民生活導入	施設の運転管理に係る業務を委託している。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	11,685	10,128	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	水道事業に比べ業務の開始時期が遅く、都市の拡大にともない下水道事業の拡大を進めてきた状況などもあることから、全般的に新しい施設となっています。 一方、今後の改修・更新経費はますます増加していくものと予想されます。 今後は、平成27年度に改訂した「浜松市下水道ビジョン」に基づき、下水道事業経営プラン及び下水道事業中期財政計画と併せて、戦略的に事業を進めていきます。具体的には、令和3年度に策定した「下水道事業アセットマネジメント計画」に基づく管きょ・施設の計画的な更新、RBM(リスクベースメンテナンス)による維持管理や更新、処理区の統廃合を見据えた施設規模の適正化等を行い、適正な資産管理を進め、ビジョンの基本理念である「未来へつなげる水のみち」の実現に向けて、下水道事業の持続可能性を高めていきます。 農業集落排水施設についても下水道事業同様の考え方により、施設更新や施設管理を行います。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	浜松市下水道事業アセットマネジメント計画に基づき、適切な維持管理に努める								